

芹川^{せりかは}は野宮^{の、みや}のひがしを流れ、末^{おほる}は大井河^{がは}に落る小川なり。むかし芹川殿^{せりかはどの}といふ御所あり。龜山院^{かめやまのあんみゆき}御幸ありし所とぞ。

〔芹川^{せりかは}当国の中に二ヶ所あり、和歌はおほく竹田^{たけだ}の芹川^{せりかは}を詠ず〕